

自ら学ぶ米原っ子を育てるために



お家の方へ

低学年（1・2年生）

基本的な生活習慣を

- 学習前にテレビなどを消しましょう。
- 学校からの連絡や明日の学習などをお子さんと一緒に確かめましょう。
- 学習時間を決めて、学習をする際はできるだけ近くにいてあげましょう。
- 毎日宿題をやりきらせることを続けましょう。
- 一緒に買い物をしたり、時計を読んだりしながら、お子さんの生活経験を増やしましょう。



中学年（3・4年生）

自主的な学習習慣を

- あたたかい助言や励ましの言葉をかけたり、宿題や持ち物を点検したりするなどの手助けが必要です。徐々に自分でできるよう支援しましょう。
- 自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣をつけさせていきましょう。
- 学習を始める前に、学習する場所の整理整頓を行い、自分で今日の宿題を確認させ必ずやりきらせましょう。学校からのお便りなどを保護者に手渡す習慣をつけさせましょう。
- 社会科や理科で学習する地域社会の文化や産業、自然などに触れる体験を増やしましょう。

高学年（5・6年生）

自学自習の学習習慣を

- 考える力が大きく成長し、自我が目覚め、自分の考えを強く主張するようになります。
- 「やればできる」という気持ちを持たせ、子どもの自尊感情を育てるように認めたり励ましたりしましょう。
- 家族の一員として、お手伝いや役割を決め、家庭科などで学習した内容を生活の中で実践したり、生かしたりする体験をさせましょう。
- 学習する場所を決めて、整理整頓し、計画を立てて学習が進められるようにしましょう。

小学生のみなさんへ

べんきょうじかんのめやす

20～30分

《国語》

- 音読 ・たのしみながら 大きな声で 読みましょう。
- ・「、」や「。」に気をつけて、すらすら読めるように れんしゅう しましょう。
- かんじ ・お手本を よく見て、書きじゆんに気をつけて 書きましょう。
- ・「とめる」「はねる」「はらう」に気をつけて 書きましょう。
- 読書 ・好きな本を たくさん 読みましょう。
- 日記 ・できごとを よく思い出して 書きましょう。

《算数》

- たしざんや ひきざんが 正しく できるように しましょう。
- 2年生は、九九が すらすら できるように しましょう。
- まちがった もんだいは、もういちど やり直しましょう。

《その他》

- けんぱんハーモニカの れんしゅうを しましょう。



勉強時間のめやす

40～50分

《国語》

- 音読 ・今勉強しているところを、読む回数を自分で決めて声を出して正しく読みましょう。（気持ちをこめて、聞いている人に意味が分かるように）
- 漢字 ・新しく習う漢字や覚えていない漢字を練習しましょう。
- ・漢字のへんやつくり、筆順に気をつけて練習しましょう。
- 読書 ・好きな本やいろいろな種類の本を選んで読みましょう。
- 日記 ・一日のできごとや思ったことを書いてみましょう。
- ローマ字の練習をしましょう。
- 国語辞典で意味の分からない言葉を調べてノートに意味を書いておきましょう。

《算数》

- かけ算やわり算など正しい計算が身に付くよう、教科書やドリルの問題をくり返し練習しましょう。

- 三角じょうぎや、コンパス、分度器などを正しく使えるようにしましょう。

《その他》

- その日に勉強したところや、今度勉強するところを読んでみましょう。
- 勉強に関係のあることや「おもしろそうだな」と思ったことをずかんや事典、インターネットなどで調べてみましょう。
- じっけんしたことやかんさつしたことを、ノートにまとめてみましょう。
- 音楽のリコーダーでならった曲を練習しましょう。



勉強時間のめやす

60～70分

《国語》

- 音読 ・情景を思いうかべながら感情を込めて読むなど、自分のめあてを決めて練習しましょう
- 漢字 ・漢字の構成や字形を意識して練習しましょう。
- ・熟語づくりにも取り組みましょう。
- 読書 ・いろいろな種類の本を選んで進んで読むように心がけましょう。

《算数》

- 計算プリントや計算ドリルを使い、くり返し練習しましょう。
- 自分で答え合わせをし、間違った問題はもう一度チャレンジしてみましょう。

《その他》

- 社会や理科など、どんどん自分から調べ学習をして、知識を身につけましょう。
- 国語辞典をはじめ、いろいろな辞典（事典）を積極的に活用しましょう。
- 家庭科で学習したことを、家庭生活の中でじっせんしてみましょう。
- 音楽のリコーダーでならった曲を練習しましょう。